

埼玉大学
ブース
No. P-3

モリンガを活用したCO₂排出量削減とカーボンニュートラル実現のための実証研究並びに健康関連製品の研究開発及び事業化

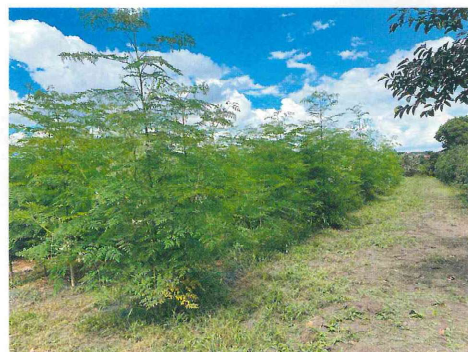
所在地 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 TEL 048-858-3849

担当教員名 大学院理工学研究科 環境科学・社会基盤部門 環境科学領域
教授 藤野 毅 (埼玉グリーンインフラSDGs研究会代表)

問合せ担当者 オープンイノベーションセンター産学官連携推進部門長・教授 小林 裕一

Eメール coic@gr.saitama-u.ac.jp

ホームページ http://www.saitama-u.ac.jp/coalition/coic/coic_about/



▲播種後3ヶ月で樹高3mほどに生長した見沼たんぼのモリンガ

研究概要

- ・モリンガ栽培によるCO₂排出量削減とカーボンニュートラル実現のための実証研究
- ・モリンガが豊富に含有するタンパク質、ビタミン及びミネラルを活用した健康関連製品の研究開発及び事業化検討

研究内容

モリンガは、インド原産の高い栄養価と健康機能性を有した世界で「奇跡の木」と呼ばれ、さらに、CO₂吸収量も杉の50倍とも言われています。このモリンガを見沼たんぼで試験栽培し、CO₂吸収量の実力を確認すると共に、埼玉の気候・風土に適した栽培技術の確立、さらには事業化を研究していくものです。

埼玉医科大学
ブース
No. Q-1

偏光と波面を同時にイメージングする技術の開発

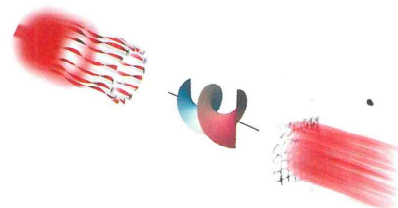
所在地 〒350-1241 埼玉県日高市山根1397-1

TEL 049-276-2073 (産学連携担当) FAX 049-276-1964 (産学連携担当)

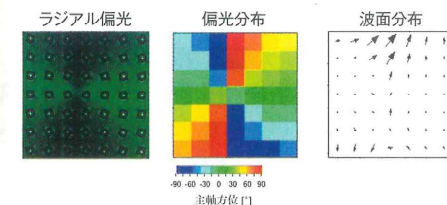
担当教員名 教授 若山 俊隆

Eメール wakayama@saitama-med.ac.jp

ホームページ <https://mrc-gdb.saitama-med.ac.jp/smsbp/KgApp?resId=S000054>



▲イメージ図



▲偏光分布と波面分布

研究概要

光波の偏光と位相を精密に制御・検出する技術開発を行っています。また、光三次元形状計測法の開発とその医学分野へ応用研究も行っています。

研究内容

偏光カメラや波面センサーなどが販売されていますが、偏光や波面を同時にイメージングできるカメラは存在していません。独自の光学素子を用いれば、安価に同時計測が可能なカメラを作製することができます。医学分野はもちろん自動車やフラットパネルディスプレイなど市場規模が大きな産業分野にも展開できる可能性を有しています。

埼玉医科大学
ブース
No. Q-2

リサーチパーク

所在地 〒350-1241 埼玉県日高市山根1397-1

TEL 049-276-2073 FAX 049-276-1964

担当教員名 講師 菅原 哲雄

Eメール smu_ip@saitama-med.ac.jp

ホームページ <http://saitama-med-ip.greater.jp>



施設概要

2700床超を有し、埼玉県西部全域をカバーする基幹病院です！
臨床研究を行う企業・ベンチャーを募集しています！

施設内容

- ・日高キャンパスに共同研究を行うスペースを提供しています。
- ・オフィススペース付き実験室(～190㎡)2室、レンタルラボ2室、オフィス(21㎡)3室を提供。
- ・賃料:600万円～1000万円/年(室料・共同研究費・光熱水費等を含む、応相談)
- ・共通実験室、共通機器等利用可



▲間取り